

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
																									
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	南信州いいむす21を取得している。(更新申請中)			3.9			6	7					12	13.3	14	15						
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	南信州いいむす21にて公開・管理している。												12.6									
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	太陽光発電施設を保有していて、再生可能エネルギーを利用している。							7.2						13								
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	雨水タンクを設置、花壇などの水やり利用している。												12.2	13	14	15						
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	公共の委託業務を業としているので、汚職・贈賄は絶対禁止としている。																				16	16.5
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不当な値引きには応じないように徹底している。																					16
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知的財産はありません。									8.2	8.3	9										
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	顧客情報・社員名簿など外部からアクセスできないように管理している。また個人情報は取締役が管理している。																					16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	当社は紛争鉱物の取り扱いはありません。																					16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	事業を行うにあたり、人権侵害、環境問題、倫理問題などお互いに認識・共有し事業活動している。					5				8		10		12	13	14	15	16	17			
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	分かりやすい作業内容、それに伴う料金の設定をし、顧客に安心して利用してもらえるようにしている。			3.9										12.4								
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	半年ごとに作業方法・作業内容の見直しを行っています。											9										
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	製品の開発・設計は行っていません。						6							12	13	14	15					
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	通常の業務運航中に廃棄物不法投棄の監視活動を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17											
																																
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	騒音・悪臭など環境面で影響を与える可能性があることを全社員で把握している。					4								9		11	12					14	15					17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	乳児院にお米・野菜などを寄付している。ごみゼロ運動などに車両を貸出、ボランティアに協力している。					4											11								14	15			17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	農産物など地元農家産直販売所の商品を積極的に購入するように努めている。													8	9			11	12	13									
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	毎月の業務実績・経理管理を行い、その結果を公表し、役員社員で共有している。														8	9													17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	廃棄物条例(月1回)、道路交通法(毎日)、労働基準法(月1回)など朝礼時に確認している。																												16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	社長が担当となり、企業活動が社会、環境に及ぼす影響について調査、情報収集を行っている。																												16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している (※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	顧客、取引先、金融機関など、多方面にわたり積極的な対話と情報収集・情報公開を行っている。																											16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	作業中の労働災害、交通事故などのリスクを特定・評価しリスクマネジメントしている。																												16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	インフラの1つの業務で、業務を停止すると市民生活に支障をきたすと考えている。そのため、安全・確実に業務するように取り組んでいる。																												16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事故・災害時の緊急対応マニュアルを持っている。																9		11		13 13.1							16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	10年後に事業継承できるよう、後継者を育成している。															8	9												17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）